



町長回誌 No.105

町長日誌の第105号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

7月24日(火) AM10:30

ずう～と霧雨模様の肌寒いオホーツク海高気圧特有の天候が続いていましたが、今日は晴れて少し気温も高く夏らしいお天気です。そんな日にふさわしい3人の女性が町長室を訪ねてくれました。女性コーラスグループ「ドゥリーム・コール」の近藤さん、横内さん、芦沢さんです。すでに新聞などでご存知かとも思いますが、7月1日帯広市で開催されました「第35回 全日本おかあさんコーラス北海道支部大会」において、結成24年の実力を遺憾無く発揮され見事8月26日東京で開催されます全国大会への出場権を獲得されましたが、その報告に来てくださいました。お話を伺いますと10年前にも全道大会に出場したのですが、その時は審査員から「楽しく歌えばよいと言うものではない！」と言う辛辣な批評を受けたそうですが、それから10年間めげずに楽しく歌う事をモットーに練習を重ねてこれ、今回の全国大会出場となったそうです。

全国大会では、「ひまわり賞」が最高の栄冠とお聞きをしましたので、持ち前の明るさとパワーで素敵な楽しい歌声を東京の空に響かせてください。出場おめでとございます！

6月28日(木)

午後1時30分より「自治会長会議」が開催され、町政についての意見交換会が行われました。町からは、病院改築・防災訓練・これからのごみ分別・節電対策などについて説明を行いました。各自治会長さんからは、病院の運営や常勤医師の確保はどうなっているのか？広域ごみ処理センターが稼働した以降のごみの分別はどのように変わるのか？などの質問がありました。本町には、28自治会があり連合自治会を構成して自主的運営をされています。この度、連合会長を長い間務められました津江政博（春日町）さんから加瀬谷金美（沙留西町）さんに交替しました。いつも思う事なのですが、この自治会長会議の出席率がいつも良く、町づくりに対する自治会長さんたちの積極性に感謝しています。

7月15日(日)

朝8時30分から「第36回町長杯争奪少年野球大会」が開催され開会式に出席しました。この大会は小学生で構成する野球少年団の大会で西紋地域から6チームが参加しました。町内からは沙留と興部の2チームですが残念なことに沙留少年団は人数不足のため今年で解散が決まったそうで、こんなところにも少子化の影響があります。因みに、「町長杯」と冠の付く大会はこの野球大会と10月に行われる弓道大会の二つで、こちらも今年35回目となります。どちらも神山町長さんの時に始まったものと思われます。

7月23日(月)

本来は、管内開発期成会の役員として札幌の開発局と国への要請活動で今週は出張予定だったのですが、退院後間もないこともあり副町長に代わってもらいました。しかし、別件でどうしても道庁に足を運ばなくてはならなくなり約半年ぶりに名寄からJRのスーパー宗谷に乗り日帰りの出張をしてきました。久しぶりにお会いする道庁幹部の皆さんも痩せた私に驚いていました。併せて4ヶ所を訪ね用件を済ませてきましたが、これぐらいの仕事でも帰りの車中はグッタリで体力が如何に落ちているか思い知らされました。まあ、慣れればなんともないとは思いますが、これから少しずつエリアを広げて秋には東京出張が出来るように体力を高めていきたいと思っています。

6月29日、一時的につけていました人工肛門を外す手術を受ける為、再び旭川厚生病院に入院しました。7月2日に2時間半ほどの全身麻酔の手術を受け10日に退院しました。今回は、5日間絶食で点滴だけという入院生活でしたのでさらに痩せた気がします。しかし、最初順調でなかったお通じもやっとこの頃スムーズになりつつありホットしています。これで入院はおしまいです。今しばらく通院生活が続きますのでご迷惑をお掛けします。ご理解の程をお願いいたします。

さて、子供たちも楽しみにしていた夏休みが始まります。お母さんたちにとっては大変？な一ヶ月でしょうが、良い思い出がいっぱい出来ることを願っています。ただし、くれぐれも水や車の事故に注意をお願いします！これは、ご家庭の「危機管理」だと思います。では、また。

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など（使い古しのもので構いません）に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。